



2学期どのように
生活するか

2学期始業式 学校長の話より ～腰塚勇人さん 5つの誓い～



2学期のスタートに当たり、「2学期をどのように生活するか」ということで、皆さんに紹介したい言葉があります。腰塚勇人（こしづかはやと）さんという人の言葉です。

中学校の先生だった腰塚さんは、スキーの事故で首を骨折し、「一生、寝たきり」の宣告を受け、生きる意欲を失いかけてました。しかし、周囲の人の支えによって、4ヵ月で「奇跡の復活」を遂げた方です。一度は生きる意欲をなくしてしまった腰塚さんですが、たくさんの

方々の励ましのおかげで復活した腰塚さんが語った言葉・誓った言葉です。

「口」は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう

「目」は、人のよいところを見るために使おう

「耳」は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう

「手足」は、人を助けるために使おう

「心」は、人の痛みがわかるために使おう

腰塚さんはこれらの言葉を「5つの誓い」と言っています。一時は、自分から死んでしまおうと思ったこともあったらしいですが、たくさんの方々の励ましのおかげで、この5つのことを決意し、実行しているのだそうです。

とても心に響く言葉ですね。是非、塩川小学校の皆さんとともにこの言葉を大事にしてきたいな、と思い腰塚さんの言葉（5つの誓い）を紹介させていただきました。自分のためにも大切な「口」「目」「耳」「手足」「心」ですが、人のために使う時は、今日のこの言葉をぜひ

心掛けてほしいです。お互いを大切にしながら、楽しく学校生活が送れるようにしていきましょう。2学期も頑張りましょう。



梔子ワイナリー 自然学習とクララの苗木植栽体験



8月25日（金）に、毎年、お世話になっている農研機構西日本農業研究センターの楠本良延先生においでいただき、4年生が、マリコワイナリー周辺の環境学習を行い、塩川小の中庭にクララの植栽を行いました。今回はこの活動の協賛のキリンホールディングスの方からプラズマ乳酸菌についてのお話も聞きました。

楠本先生から、マリコワイナリー周辺の草原は、生物が生きるために素晴らしい環境であること、希少種8種を含む289種の植物が生息していることを教えていただきました。また、希少種であるオオルリシジミ蝶がマリコワイナリー周辺へ飛来し繁殖するために、クラ

ラというオオルリシジミのエサになる植物が必要であり、その重要な活動に塩川小学校の児童が4年間にわたって関わってきている事も詳しく知ることが出来ました。この活動のすごいことは、オオルリシジミを捕まえてきてワイナリー周辺に放すのではなく、自然に風に乗って東御市方面からやってきた蝶が自然繁殖をするまで、環境を整えて待つという点です。

学校での説明会の後、楠本先生とマリコワイナリーに出かけ、生き物の観察を行いました。子どもたちは先生から動植物の名前や環境について聞いていました。ワイナリーでは、一本木公園で先生が毎年、虫や植物の増え方などの観察調査をしているとお聞きし、恵まれた環境であることを改めて感じました。観察をした後には、学校に戻り、先生が香川から運んでくださった15センチほどのクララの苗を中庭の畑に植えました。クララは30センチほどまでに育つ来春に掘り出してワイナリーのブドウ畑周辺に5年生に進級した子どもたちが移植します。地域の恵まれた自然を再認識し、地域の宝をこれからも守っていきたいと願いを強くしました。



非違行為防止研修を行いました

8月21日（月）に、東信教育事務所 生涯学習課の中村 哲先生を講師にお迎えして、職員の非違行為防止研修を行いました。この会には、PTA会長高野さんにも学校運営委員を代表してご参加をいただきました。この研修で学んだ「見直そう 自分の行動相手の気持ち」「想像力を働かせて立ち止まる」を職員一人ひとりが自分事として捉え、同僚と互いに批正し合いながら努めてまいります。今後も、信頼される塩川小学校を目指して、校内での非違行為防止研修を積み重ねていきます。



学校への欠席連絡について

保護者の皆様の負担軽減と教職員の働き方改革推進のため、学校への欠席連絡をスマートフォンやタブレット等を利用して学校へ連絡するシステムを運用したいと考えています。このシステムを利用すると、朝の会が始まる時間に、担任のもとへ自動集計された学級全体欠席等の様子が届くようになります。遅刻やあらかじめわかっている早退にも対応します。なお、欠席等の状態は保健室や職員室でも把握させていただきます。

運用に向けて、9月20日（水）～29日（金）までを試験期間とし、問題がなければ10月から正式に運用します。9月15日（金）にお配りする欠席連絡の仕方のプリントを保存いただき、必要な際にご利用ください。欠席等の連絡は、当日の朝8時までには入力をお願いします。

なお、このシステムでは伝わりにくい状況や端末の不調の際などには、従来通り、連絡ノートや電話でお伝えいただいても構いません。ご理解ご協力をお願い致します。

続く暑さへの対応について

7月3日から熱中症予防のため、登校時の1～3学年の児童のヘルメット着用を、帽子着用も可能とさせていただいてきました。また水筒の中身も従来の水やお茶に加えて、薄めたスポーツドリンクも可能とさせていただいてきました。

2学期に入り例年になく暑い日が続いておりますので、暑さが収まるまで、低学年の帽子の着用可能、全学年薄めたスポーツドリンク可能な対応を継続させていただきたいと思っております。終了時は、オクレンジャーメール等で改めてお知らせしますので、ご理解、ご協力をお願い致します。